

「タケダ玩具店を活用した若者・学生の地域活動発信プロジェクト—少子高齢化地域における域学連携の見える化と交流機会づくり—」

団体名NPO法人洲本域学連携研究所

(1) 団体の紹介文

特定非営利活動法人洲本域学連携研究所は、兵庫県洲本市を拠点として、大学・学生と地域社会をつなぐ「域学連携」を推進する団体です。地域課題の解決や持続可能な地域づくりを目的に、大学、行政、企業、地域住民など多様な主体との連携による調査研究、地域活性化事業、人材育成事業を展開しています。

また、学生や若者が地域で学び、実践的な活動に参画する機会を創出するとともに、地域資源の発掘・活用や関係人口の創出・拡大にも取り組んでいます。地域と大学双方の強みを生かしたプロジェクトの企画・運営を通じて、新たな価値の創造と地域課題の解決を目指しています。



(2) 事業予定

洲本域学連携研究所の活動拠点であるタケダ玩具店を活用し、学生・若者による地域活動の成果を展示・発信する。あわせて活動報告会や交流会を開催し、地域住民や地域団体との対話を促進します。また、学生が参加できる地域活動や地域課題に関する情報を収集・発信するとともに、来場者から応援メッセージや連携希望を募り、地域の応援者・協力者の拡大を図ります。さらに、事業を通じて蓄積した成果やネットワークをイキガクEXPOや今後の域学連携事業へつなげ、学生と地域を結ぶ継続的な交流・情報発信の仕組みづくりを進めます。

(3) 連絡先

団 体 名：NPO法人洲本域学連携研究所

所 在 地：兵庫県洲本市本町7丁目3-14

HP、SNS等：URL：<https://www.sumotoikigakulab.com/>